市町連だより

しちょうれん

第46号
令和2年4月1日
発行責任者
千歳市町内会連合会
会長　沼田常好
千歳市幸町4丁目30
中心街コミセン内（千歳タウンプラザ3F）
TEL.0123-49-7100
印　刷
千歳印刷株式会社

千歳市町内会連合会新年交礼会

2月3日（月）18時からANAクラウンプラザホテル千歳で各町内会の会長ほか来賓を含め約117名を招き開催しました。

参加者全員による市民憲章唱和のち主催者代表して町内会連合会の沼田会長が挨拶し、その中で、平成26年のコミュニティ協議会連合会との統合に触れ、「組織は一つになったが、コミュニティ協議会と地域の町内会が融合していくことが大切で、これに取り組んでいくので協力を」と呼び掛けた。

続いて、来賓を代表して横田隆一副市長と宮原伸哉副議長に祝辞をいただき、北海道議会、梅尾要一議員の音頭で祝杯をあげ祝宴に入りました。

余興として民謡集団『泉の風』による民謡演奏と華麗な演舞が披露され、演目の「千歳音頭」では、演奏に合わせて出席者も含めた踊りの輪ができ、楽しく盛り上がりました。

最後に北海道議会、太田憲之議員の締めの乾杯で祝宴を閉めていただき、盛会裏に終了することができました。

沼田会長の挨拶

令和元年 ミニバレーボール大会

11月17日（日）に各コミュニティ協議会から参加した20チームが4チームずつの5つのリーグに分かれ、第1会場・北桜コミュニティセンター、第2会場・北信濃コミュニティセンターで熱戦が繰り広げられました。さらにリーグ戦上位2チームの10チームによる決勝トーナメントの結果、祝梅Cチームが栄冠を手にしました。

●日　時：11月17日（日）
●場　所：第一会場：北桜コミセン
　　第二会場：北信濃コミセン
●参加人員：20チーム　96人
　優　勝　祝梅Cチーム
　準優勝　花園Aチーム
　第3位　富丘Dチーム

優勝した祝梅Cチーム

千歳市総合防災訓練（図上訓練）

令和元年11月12日（火）に千歳市防災学習交流施設（そなえーる）で開催された千歳市総合防災訓練（地震災害を想定した図上訓練）に市町連から安全環境部会員が参加しました。

最大震度7の地震が発生したとの想定のもと、災害発生時における災害対策本部との連携について訓練を行いました。

令和元年度 第２回

町内会福祉部長等研修会

日　時　令和元年11月18日（月）18：00～
場　所　中心街コミュニティセンター１・２号室
出席者　27町内会　39名　欠席者12名
協　力　千歳市社会福祉協議会

●開会挨拶　千歳市町内会連合会
福祉青少年部長　松本　一光

●千歳市民憲章唱和　千歳市町内会連合会
副会長　山本　邦江

●主催者挨拶　千歳市町内会連合会
会　長　沼田　常好

●研修会概要
テーマ１　講義
「相続と成年後見制度について」
下野　行雄事務所
司法・行政書士　下野　行雄　氏
テーマ２　グループディスカッション
高齢者福祉応援サービス事業について
千歳市社会福祉協議会
地域福祉課長　小玉あけみ

福祉青年部長
松本　一光

市町連要望に対する回答説明会

千歳市町内会連合会は地域の要望事項を６項目11件に取りまとめ、令和元年10月21日に山口千歳市長に要望書を手渡していましたが、これに対する説明の場として11月22日(金)、ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳で、山口市長はじめ市の関係する部長職等19名の出席のもと回答説明会を開催しました。

なお、回答説明会の後、同ホテル内で市関係者と市町連との懇親会（参加者75名）を開催しました。

要望事項
１　生活環境の整備について
(1)公共交通の利便性向上について
(2)ゴミの個別収集について
２　施設整備について
(1)コミュニティセンター新設の要望について
(2)公園施設等について
３　道路整備について
４　防災・防犯について
(1)災害時における避難所の認定や使用について
(2)防犯活動に係る助成について
５　交通安全対策について
６　その他
(1)再編関連訓練移転等交付金による町内会館の整備及び備品事業について
(2)共同住宅の建築に係る規制について
(3)町内会加入促進に関する条例の制定について

2019年(令和元年)11月23日(土曜日)

町内会加入促進条例

効果や調査研究継続

市町連への回答説明会

千歳市

市町連（左）の要望に対して市が回答した説明会

質問に答える山口市長

女性部長等新年交流会

令和２年１月17日（金）ホテルグランテラス千歳において、恒例となっている女性部長等新年交流会を市内44町内会から１２９名の参加により開催しました。

今年は、バイオリン奏者の長谷川加奈さん（千歳市出身・札幌市在住）と市内でピアノ・リトミック教室を主宰する佐藤和華さん（千歳市出身）の二人によるクラシック・ポピュラー音楽の華麗な演奏を聴いたあと昼食をとりながら親睦を深めました。

市町連女性部新年交流会開く 千

千歳市町内会連合会の沼田常好会長は17日、「皆さんにとっての実のある年であることを祈ります」と述べた。

市町連女性部会の太田千鶴子部会長も「女性部に対して、ご協力とご支援を頂きたい」と呼び掛けた。

バイオリン奏者の長谷川加奈さん、ピアノ奏者の佐藤和華さんが「愛のあいさつ」（エルガー）や「タイスの瞑想曲」（マスネ）などの演奏を披露。この後に一同で祝杯を挙げ、親睦を深めた。

町内会女性部長らが親交を深めた新年交流会

バイオリンの長谷川加奈さんと
ピアノの佐藤和華さん

令和元年度 町内会青少年部長等研修会

日　時　令和元年11月25日（月）18：00～
場　所　中心街コミュニティセンター　1号室
出席者　22町内会　27名　欠席者1名
オブザーバー
千歳市子ども会育成連合会　8名

●開会挨拶
千歳市町内会連合会
福祉青少年部長　松本　一光

●主催者挨拶
千歳市町内会連合会
副会長　川端　清

●市民憲章唱和
千歳市町内会連合会
副会長　山本　邦江

●研修会概要
1．講話①
「コミュニティ・スクールについて」
千歳市教育委員会
教育課長　高橋　裕輔　氏

講話②
「千歳市立高台小学校の
コミュニティ・スクールの取組み」
千歳市立高台小学校
教頭　鎌田　定男　氏

・高橋課長は文部科学省から広報されている「コミュニティ・スクール2018」を資料として、当該制度の目的、仕組み、基本方針などが紹介された。導入後の効果として、地域住民も子供達の教育の当事者となることにより、積極的に学校運営や教育活動への参画が可能となり、自身の能力向上へも寄与することができ、子供達も貴重な経験を得ることができる。

鎌田教頭からは現在高台小学校で当該制度を取り入れている現状について、活動状況の写真等が紹介された。

【要　旨】

現在、この制度が導入されてから3年経っており、ある程度の効果が出ているものと考えている。年間5～6回程度の特別な授業となるが、地域の方に参加いただいて、料理授業、裁縫授業、また書道の授業などにお手伝いをいただいており、子供達も地域の方も楽しく授業を行っている。

2．グループディスカッション
「青少年活動事業の活性化について」

・千歳市子ども会育成連合会（以下、千子連）、四方信次会長より、千子連の組織、構成、及び活動内容について説明が行われた。また、活発な青少年活動を行うには、地域のリーダーの活動が不可欠であることから、青少年部長等の役員等の積極的な参加が必要である旨の話があり、その後、千子連のメンバーが3つに分かれた各グループに同席し、グループ討議が行われた。

・各グループでは各町内会が抱える問題点を述べ、それらに対する解決策を提案するなど、活発な意見交換を実施した。
グループ討議終了後、各グループより、討議内容の発表が行われた。

【総　括】

・グループ発表後、千子連　四方会長よりグループ討議の総括があり、各町内（自治）会が抱えている問題の多くは、少子化による子供達の減少であり、そのことから青少年活動自体が縮小している問題がある。千子連は青少年活動が活発化するために、出来る限りの協力を行うため、気軽に声をかけてもらいたいとの話があった。

第3回 コミュニティデザイントークカフェ　社会人＋学生

日　時：令和元年11月30日（土）
10：30～13：00
場　所：千歳タウンプラザ1階
まちカフェ　会議室C
参加者：社会人4名、学生8名
（航空専門学校）付き添い1名、KITABA4名、市民生活課二階堂主任、事務局　白戸、前田

この事業は、町内会活性化支援事業の中で、若い世代の意見を取り入れることを目的に実施したものです。大学生やPTA、企業の若い職員などのうち、「地域コミュニティ」に関心のある方を対象に、千歳市の町内会の現状や課題を知ってもらい、これからの千歳市の地域コミュニティのあり方について意見交換してもらう機会を提供します。

若い世代の「やりたいこと」や「できること」と町内会の課題を掛け合わせて、若い世代が主体的に何ができるかを考えてもらいました。

★実施内容

一般公募により、社会人（自衛隊員、主婦含む）4名、日本航空専門学校の学生8名（学生寮入居者）付き添い教諭1名の参加となった。

KITABAの安達氏より前回の社会人トーク会及び学生トーク会の結果、成果についての説明があり、「地域コミュニティ」に関わる、自分達でもできる、事業、また参加しやすい事業についての話し合いが行われた。

参加者はそれぞれの立場から、町内会に対するイメージ、考え方について積極的な意見を発表するなど、貴重な意見交換の場となった。

SNSの発信や音楽イベントの開催など若い世代特有の意見も提出されるなど、新たな発想が提案されたトーク会となった。

終了時にKITABAより、今回の集まりをきっかけとするサークルグループ的な「千歳の輪（仮称）」の結成について話があり、自主的な参加を呼び掛けた。

女性部長等秋季研修会

日時　令和元年11月25日（月）10：00～12：00
場所　中心街コミュニティセンター1・2号室
参加者　40町内会94名
講師　紫明女子学院　法務教官　鈴木　育美　氏

概要

1　千歳市町内会連合会沼田会長より挨拶
・本日参加のお礼と、令和元年度市に対する要望事項として、ゴミの戸別収集と町内会加入促進に関する条例制定の2点を市町連全体の要望として提出した旨の話を行った。

2　千歳市町内会連合会女性部会太田部会長より挨拶
・本日の講話内容を町内会活動に活用して頂きたい。

3　講話①「紫明女子学院について」
②「気持ちの上手な伝え方（アサーション・トレーニング講座）」
・はじめに、紫明女子学院の成り立ち、学院内での生活状況、教育方針などについての話があった。
講話の2部、アサーション・トレーニングとは？から始まり、自分も相手も大切にした自己表現をどの様にしたら身に付けることができるか、自身の身の回りの出来事を題材としてわかりやすく解説を行うなど有意義な研修会となった。

おさつ団地町内会 創立30周年を迎えて

会長　小林　勲

令和2年1月19日、おさつタウンセンターにおいて、おさつ団地町内会創立30周年記念祝賀会を開催しました。
山口市長はじめ、多数の来賓、会員の皆さんのご列席をいただき節目を祝いました。
顧みますと、平成2年4月、95世帯で立ち上げた町内会も、今では1,000世帯、2,800人を超えるまでになりました。山口市長の祝辞の中に、道内の自治体でも同規模のところがあり、マンモスな町内会を円滑に運営していることにお褒めの言葉をいただきました。
「皆で皆を守る、街づくり」をスローガンに町内会の原点であります融和の取れた活気溢れる地域を目指して、防犯防災そして福祉活動など、千歳市はじめ、関係団体のお力添えをいただいて邁進することを、会員の皆さん役員の皆さんと、ともに誓いました。
最近導入した「通信カラオケ」で宴も盛り上がり、途中来賓方の共演などもあり、楽しく親睦を深めることができました。

富丘コミュニティ協議会 創立40周年 記念式典・祝賀会

令和2年2月2日（日）富丘コミュニティ協議会創立40周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。
式典・祝賀会は、午前11時から富丘コミュニティセンターにて、来賓に、山口千歳市長、太田北海道議会議員他16名の方々をお迎えし、一般参加は、過去役員として功労頂いた皆さん、認定団体の方々を含め、80名の参加を頂きました。
式典では、山田千歳市民憲章推進協議会会長の音頭で「千歳市民憲章の唱和」を行いました。次に、富丘コミュニティ協議会、栗下会長から式辞を申し上げ、その後当協議会に貢献頂いた特別功労表彰者3名、感謝状贈呈者11名の表彰。続いて、山口市長・太田道議から祝辞を頂き、厳粛に式を挙行しました。
祝賀会は、沼田市町連会長から、開宴の挨拶と乾杯のご発声を頂き祝宴開始、余興は「清流長都太鼓」の演奏、認定団体で活躍頂いている「詩吟」「日本舞踊」「フラダンス」の披露を頂きながらの歓談し、中締めに力示千歳市社会福祉協議会会長のご挨拶と一本締めのご発声を頂き、御開きとしました。
当協議会へのご支援、ご協力頂いています皆様に、厚く御礼を申し上げます。

富丘コミュニティ協議会
会長　栗下　重宏

編集後記

3月11日、市町連だよりを編集中ですが、新型コロナウイルスが世界中に感染拡大しており、各町内会は活動自粛や会館の閉鎖等対応しております。また、千歳市では各コミュニティセンターの閉鎖等拡大防止策を講じ、早期の収束に努めているところです。
また、今日は9年前甚大な被害が出た東日本大震災が発生した日でもありますが、報道から被災者皆さんの心の復興にはまだ遠い気がします。胸の痛む思いです。

ホームページについて

市町連では、ホームページを開設しています。
千歳市町内会連合会ホームページを検索して開くことができますが、
URL：https：//chitose-choren.jp/
でも確認することができますので、是非一度ご覧いただき意見等をお寄せください。